



よい医療は、よい経営から

総合メディカルグループ

コロナウイルス罹患患者における 自宅療養者への医療提供

～ 薬局におけるコロナ自宅療養者への薬剤提供 ～

総合メディカルグループ

みよの台薬局

高木 和江

1. 自宅療養者の対応状況
2. 自宅療養者の処方箋～投薬～お届けの流れ
3. 自宅療養者への薬局対応手順
4. 自宅療養者への処方内容
5. 困難および苦勞した事例
6. 課題

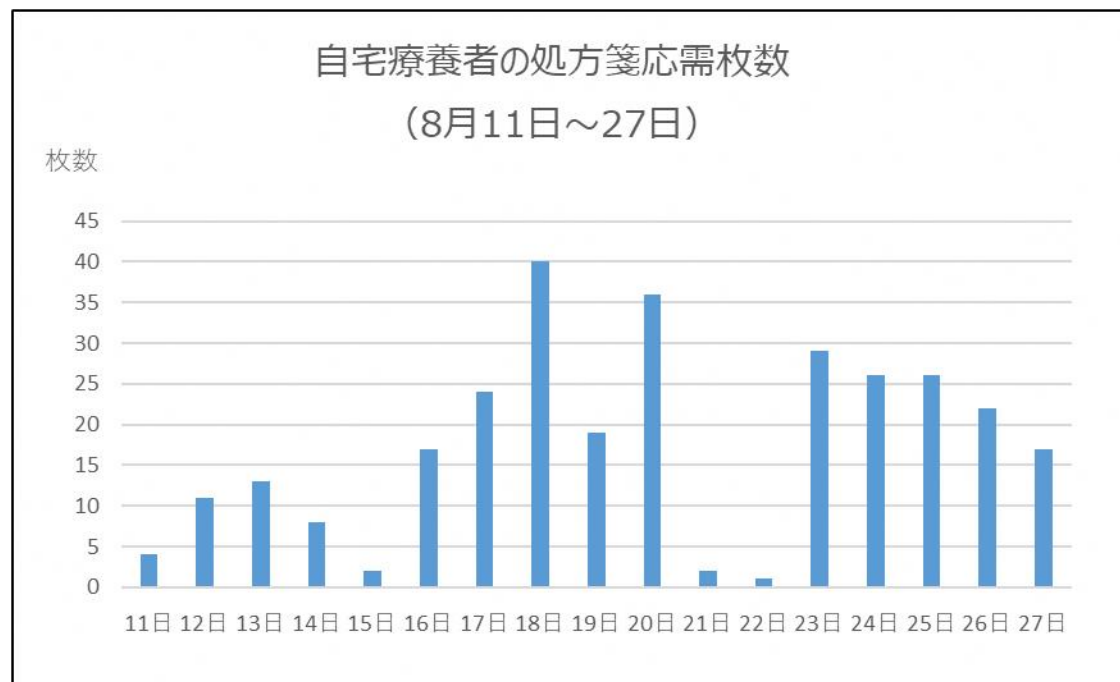
1. 自宅療養者の対応状況

1. 総合メディカルグループ薬局店舗数（1都3県）

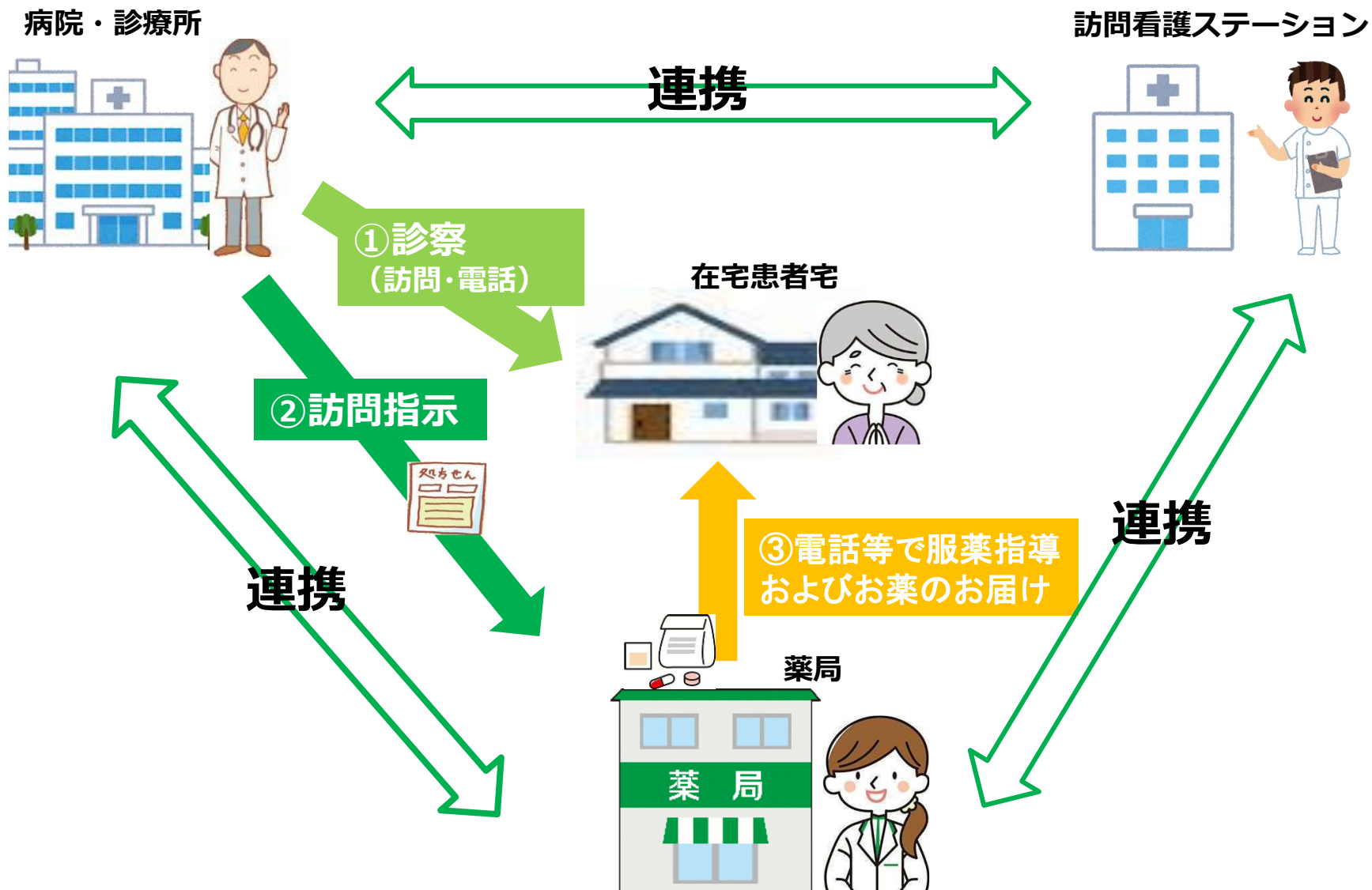
- ・東京都：104店舗
- ・埼玉県：43店舗
- ・千葉県：19店舗
- ・神奈川県：31店舗

2. コロナ自宅療養者の処方箋応需状況（8月11日～27日）

- ・合計297件対応
- ・1日あたり平均17件
- ・応需店舗数：56店舗



2. 自宅療養者の処方箋～お届けの流れ



3. 自宅療養者への薬局対応手順

工程	詳細	ポイント
(1) 処方受付	「各店舗」および「専用窓口」にて受付 ※専用窓口で受け付けた場合は当社グループの近くの薬局へ指示	医療機関の薬局を探す手間を削減（効率化）
(2) お届け方法決定	ドアノブ or ドアポスト へのお届けを患者と相談 ※非接触が原則	接触回避
(3) 調剤実施	SpO2が下がって咳き込んでいる自宅療養者へは「一包化」の実施	患者負担軽減
(4) お薬のお届け	・フェイスシールド、マスクの着用 ・スタッフおよび在宅車輛の活用	感染対策
(5) 服薬指導	お薬のお届け後、すぐに薬の受け取り確認と電話服薬指導	接触回避

4. 自宅療養者への処方内容

分類	医薬品名
(1) 副腎皮質ステロイド	デキサメタゾン
(2) 鎮咳薬	デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物 リン酸コデイン
(3) 去痰薬	カルボシステイン アンブロキソール塩酸塩
(4) 消化器系薬	プロトンポンプ阻害薬 ビフィズス菌 ドンペリドン ロペラミド塩酸塩
(5) 解熱鎮痛薬	アセトアミノフェン

5. 困難および苦勞した事例

1. SpO₂が低く、意識が朦朧とした自宅療養者への服薬指導
 - ・服薬指導を行うも、SpO₂が低いため、意識が朦朧として説明内容を理解してもらうのに時間を要した
2. PTPシートから錠剤を取り出すのに時間がかかる自宅療養者
 - ・SpO₂が低く、指に力が入らず、PTPシートから錠剤を取り出すのに時間がかかる
 - ⇒ 錠剤をシートから取り出し、一包化することで服用しやすくなった
3. 患者家族が外でお待ちになられていた
4. 救急隊員が病院を探しているがHPが決まらず、救急隊員にお渡しし説明
5. 外国人への服薬指導
 - ・英語で書かれたお薬の説明書をお渡し

6. 課題

1. 薬局⇔医師：情報共有および連携

- ・FAX処方箋の到着確認の実施
⇒FAX処方箋の送付漏れ防止
- ・お薬を届けたことを報告する
⇒お届け漏れ防止
- ・あらかじめ医師と使用医薬品などの取り決めをしておく
⇒プロトコルや使用医薬品を決めておくことで、
自宅療養者のもとに迅速にお薬をお届けが可能

2. 薬局⇔薬局：医薬品の流通

(原則当グループの薬局で対応しているが、近隣地域に店舗がない場合)

- ・他社薬局を紹介する場合、
在庫していない医薬品が処方されることが想定されるため、
その場合は、他の薬局が持っている薬の在庫が確認できるなど、
お互いで薬がシェアできると迅速にお薬をお届けが可能

3. 薬局⇒患者・家族：患者情報の把握

患者さんの状態が悪く、聞き出せないことが多い